

自分でやってみるための演習問題です．試験には類似の問題が出ます．解答はついていません．

[1] $V = \mathbf{R}^2$ から $W = \mathbf{R}^2$ への 1 次変換 T が，自然な基底について， $\begin{pmatrix} 2 & 3 \\ 1 & 5 \end{pmatrix}$ と表されるとする．この時， V の基底， $x'_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$ ， $x'_2 = \begin{pmatrix} 3 \\ 4 \end{pmatrix}$ と W の基底， $y'_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ ， $y'_2 = \begin{pmatrix} -1 \\ 1 \end{pmatrix}$ に関する T の表示を求めよ．

[2] $V = \mathbf{R}^2$ から $W = \mathbf{R}^2$ への 1 次変換 T が， V の基底， $x_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$ ， $x_2 = \begin{pmatrix} 3 \\ 4 \end{pmatrix}$ と W の基底， $y_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ ， $y_2 = \begin{pmatrix} -1 \\ 1 \end{pmatrix}$ について， $\begin{pmatrix} 2 & 3 \\ 1 & 5 \end{pmatrix}$ と表されているとする．この時， $V = W = \mathbf{R}^2$ の自然な基底に関する T の表示を求めよ．

[3] $V = \mathbf{R}^3$ から $W = \mathbf{R}^2$ への 1 次変換 T が，自然な基底について， $\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 1 & -1 & 0 \end{pmatrix}$ と表されているとする．この時， V の基底， $x'_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 3 \\ 0 \end{pmatrix}$ ， $x'_2 = \begin{pmatrix} -2 \\ -2 \\ 1 \end{pmatrix}$ ， $x'_3 = \begin{pmatrix} 3 \\ 2 \\ -2 \end{pmatrix}$ と W の基底， $y'_1 = \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ ， $y'_2 = \begin{pmatrix} -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ に関する T の表示を求めよ．

[4] $n \times n$ の行列 $A = (a_{jk})$ を次のように定める．

$$a_{jk} = \begin{cases} k^2, & k = j + 1 \text{ の時,} \\ 0, & \text{その他の時.} \end{cases}$$

この時， A^n を求めよ．

[5] 次の行列のうち，適当な基底についての表示が $\begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 3 & 4 \end{pmatrix}$ になるものはどれか．

$$\begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 2 & 3 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 2 & 4 \end{pmatrix}.$$

前回の問題については，私のホームページ <http://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/~nyasu/> で \LaTeX のファイルが取れます．